

## 気候市民会議実施報告

## 1. 実施目的・概要

近年、地球温暖化が原因とみられる異常気象が多発しており、2050年に向けて、私たちの暮らしの中でも、「大きな転換」が必要とされている。あらゆる人が気候変動問題の当事者としての「気づき」や「行動変容」を広げていくために、令和4年7月から11月まで月に1回、全5回の”気候市民会議”を開催した。会議で出た意見をもとに、地球温暖化（気候危機）問題に対する具体的な行動を示す”気候危機打開武蔵野市民活動プラン（仮称）”を作成予定。

## 2. 実施場所

むさしのエコreゾート及びオンライン

## 3. 参加者数（全体）

参加者数 全 68 名 無作為抽出枠 41 名  
公募枠 27 名

## 4. 実施日程・テーマ・参加者数（各回）

開催回	日時	テーマ	参加者数
		ゲストティーチャー	
第1回	令和4年7月26日 (火) 午後6時から 午後8時まで	地球温暖化の現状とこれからの社会／ 2050年ゼロカーボンシティ実現後の武蔵 野市の姿	計 57 名 無作為抽出枠 34 名 公募枠 23 名
		江守正多氏 東京大学未来ビジョン研究センター教授／ 国立環境研究所 上級主席研究員	
第2回	令和4年8月23日 (火) 午後6時30分から 午後8時30分まで	モノを買う・使う・手放す	計 52 名 無作為抽出枠 32 名 公募枠 20 名
		柿野成美氏 (公財) 消費者教育支援センター	
第3回	令和4年9月27日 (火) 午後6時30分から 午後8時30分まで	動く・働く(学ぶ)・遊ぶ	計 59 名 無作為抽出枠 35 名 公募枠 24 名
		松橋啓介氏 国立環境研究所 社会システム領域(地域計 画研究室) 室長	

開催回	日時	テーマ	参加者数
		ゲストティーチャー	
第4回	令和4年10月25日 (火) 午後6時30分から 午後8時30分まで	住まいのエネルギー	計 59名 無作為抽出枠 34名 公募枠 25名
		前 真之氏 東京大学大学院工学系研究科建築学専攻 准教授	
第5回	令和4年11月22日 (火) 午後6時30分から 午後8時30分まで	市の現状と取組の紹介／ 2050年の武蔵野市(脱炭素社会)に向けて、 広めていきたい取組	計 56名 無作為抽出枠 32名 公募枠 24名

## 5. 会議の様子



各回会議の結果については、市公式ホームページ上でも公開している。

[https://www.city.musashino.lg.jp/gomi\\_kankyo/shoene\\_eco/oshirase/kikoshiminkaigi/index.html](https://www.city.musashino.lg.jp/gomi_kankyo/shoene_eco/oshirase/kikoshiminkaigi/index.html)

